
煙草取締法違反

ごはんライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

煙草取締法違反

【Nコード】

N22130

【作者名】

ごはんライス

【あらすじ】

くだらぬ！一応、15禁にしたけど、頭のいいちびっこは読んでもかまわぬ！！

（前書き）

前書きはニューヨークのぼろアパートに忘れてきました。

オレは煙草取締法違反で牢屋に入れられた。

「看守さん！お願いだ！煙草をくれ！煙草を！」

「ふん。懲りんやつだな」

まったくもうかれこれ三日くらい吸っていない。気が狂いそうだ。のり（ぴーーーーーっ）の気持ち、わかる。

「お前、ちゃんと反省しとるのかよ」

「してる！してるから一本ちょうだい！」

「してねえ！」

オレはもう爆発しそう。今なら人殺しだってやりそうだ。牢屋にいて逆に助かる。

看守さんが煙草をポケットから取り出し、火をつけた。

「あつずるい！ずるいよ！」

「へへへへ。やくざからもらったの」

実に旨そうに吸う。

「へへへへ。うめえなアやっぱ煙草は。最高。ふいー」

ちきしょう。ちきしょう。うらやましい。

「看守さん！なめてあげるから一本ちょうだい！」

おかしくなってきた。

「マジ？」

「マジ」

くう。煙草が一本ほしいばかりに、ちん（ぴーーーーっ）ぽを一本くわえるとは、何という世の中だ。

「うーん。でも、やめた」

「なぜ！」

「だって、これゴールデンやもん。深夜帯ならいいけど」

「なに言ってるの！」

わけがわからない。

「ノクターンならいいけどさア」

「意味不明だよ！」

ちきしょう。ちきしょう。悲しい。

頭を壁にガンガン叩きつける。額から血が出る。

「うう。吸いたい」

「吸わしてやるよ」

看守が上着を脱いだ。

「さア吸えよ」

乳首を差し出す。毛が一本生えてる。

「ええええええええええええええええ」

「遠慮はいらん。ほれ」

ほれと言われても！

（後書き）

後書きは、野良犬がくわえて持って行ってしまいました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2213o/>

煙草取締法違反

2010年10月10日02時52分発行